



● 発行／柏市商店会連合会
 柏市東上町 7-18 柏商工会議所会館 508
 TEL.04-7163-7421 FAX.04-7163-5151
 ● URL / <http://www.kashiwa-shouren.jp/>
 ● MAIL / info@kashiwa-shouren.jp
 ● 発行人／会長 笠原輝幸
 ● 編集／広報委員会

令和 4 年度 柏市商店会連合会組織図



笠原会長体制3年目スタート！

柏市商店会連合会 令和4年度通常総会を5月26日開催

新型コロナウイルスが猛威を振るい始めた令和2年に誕生した柏市商店会連合会の笠原輝幸会長体制が、4月から3年目をスタートしました。まさに、コロナとともに歩んできました。4月28日(木)に開催された令和4年度の第1回理事会では、令和3年度事業報告・収支決算、令和4年度事業計画案・

収支予算案など通常総会に付議される議案について検討しました。詳細につきましては次号に掲載しますが、令和4年度事業計画案につきましては、コロナ禍で多くの行事が中止された令和2年度、3年度の事業計画を念頭にしながら、コロナ過において、感染防止対策をしっかりと取



り入れ、出来る事を探りながら、しっかりとした事業促進を計っていくとしています。各商店会の会員増強に協力しながら、加盟商店会ならびにサポーターズ加盟店の増強活動に引き続き取り組み、商連公式サイトを中心に、SNSやグループウェアサーバーを活用した、情報共有・発信活動に取り組み、商連ならびに加盟店とのコミュニケーションの強化、柏市民の皆様との交流を強化しながら、加盟店(商連加盟店)で使える

地域通貨キャッシュレス決済ポイントカード事業の稼働に向けた取り組みを強化していくとしています。また、柏の秋の名物としての事業委員会を中心としたプレミアム商品券事業の定着化と、コロナ禍でも継続して実施できるイベントを研究、実施していきたいとしています。今年度の組織図にもあるように、事業所移転に伴い徳永事業委員長が退任、後任に濱名研修委員長が兼任となります。また新たに、景観まちづくり(安燈設置)部会とスポーツ振興部会を新設しましたが、各委員は前年度とほぼ同様になりますので、ご確認ください。

柏市役所経済産業部商工振興課より 情報提供のお願い

商店会会員事業者の中で、倒産・閉店・撤退・退会等の情報がありました時や、会員外の市内事業者についても同様の情報を把握された場合につきましては、お手数をおかけいたしますが、商工振興課まで情報提供いただきますよう、よろしくお願いいたします。

柏市役所 経済産業部商工振興課
 直通電話番号
 04-7167-1141
 FAX 04-7162-0585

広告募集中
 商店会やあなたのお店を
 商連だよりでPRして
 みませんか?
 1 枠 (41mm × 94mm) 5,000 円
 商連事務局 TEL 04-7163-7421

はじめませんか?
 お客様に知っていただく
情報発信!
 Web&SNS で集客を!
 有限会社システムプランニングデリバリー 080-3552-3696

商店街、デジタル化に活路 首都圏、官民で導入進める

■SNS発信で若者集客

4月19日（火）の日本経済新聞「千葉・首都圏経済面に『商店街、デジタル化に活路 首都 要を紹介する』と題する記事が掲載されていたので概要を紹介する。

■混雑把握、安全・便利に

商店街にデジタル技術を導入する動きが首都圏で広がっている。新型コロナウイルス禍のもと、混雑状況を把握して客の安全確保や利便性向上を図るほか、来訪者の属性を分析して商品開発や新たな客層の獲得につなげている。課題を抱えた商店街のにぎわい創出に向けて、行政も支援策を打ち出している。

東京・六本木の目抜き通りに、洗練されたデザインの明かりが立ち並ぶ。地元の六本木商店街振興組合が2021年度までに33基設置した「スマート街路灯」だ。街を照らすだけでなく、データ収集や情報発信の機能を備え、目線の高さに備え付けたモニターには店の紹介や街の混雑状況を表示する。

搭載したカメラとAIを使った映像解析技術によって、通行人の移動方向や性別、人数をリアルタイムで推定する。昨冬には、人の流れが比較的少ないエリアにある店のデジタルクーポンを街路灯のモニターで発行する事業を実施。「来訪者が行った事のない店を知ってもらおう効果があった」という。

埼玉県屈指の観光地として川越市。川越一番街商業協同組合

とNTT東日本は21年11月から21年1月末までICT（情報通信技術）を活用した「スマート商店街」の実証実験を約100店舗が参加して実施した。

観光客向けのサイト「デジタルお散歩マップ」は、川越に来た目的や誰と来たかなど簡単な質問に答えると、回答に合わせたお薦めスポットを紹介する。店舗側は人流や気象、映像データから来訪客の数や属性を予測する「スマート商店街アプリ」を活用し、店舗運営やイベントの企画に役立てた。

今後は周辺にも拡大する方針でNTT東日本の担当者は「川越全体の活性化につなげ、本格的な事業化に結びつけたい」と話す。

千葉県佐倉市の白井王子台商店会では、20年12月から専門店街の「レイクピアウスイ」とスマホを活用した抽選会を共同で実施するなどデジタル対応を強化してきた。

若い世代に情報を届けようとネット広告やSNS（交流サイト）の活用にも注力する。デジタルサイネージ（電子看板）で各店舗の紹介も検討中だ。

#商店街のデジタル化

商店街が一体的にキャッシュレス決済を導入したり、電子商取引（EC）サイトを構築したりする取り組み。コロナ下での安全意識の高まりと対面販売機会の喪失が影響し、推進する商店街が増えた。若年層への訴求力を高める手法としても注目される。

行政の支援も増えており、東京都はスタンプラリー機能を持つアプリの開発や、顧客と店舗が交流できる会員制交流サイトの立ち上げなど21年度に6件の支援実績がある。

お知らせ

●市の助成金の申請は、6月末が期限となっておりますので、留意の上ご検討ください。

●商連では、商連の公式サイトとして、ホームページを公開しています。

<https://kashwa-shouren.jp>

各商店会、各加盟店で閲覧頂き、内容の確認をお願い致します。

内容の訂正、写真の差し替え、情報の削除や追加などがございましたら、対応致しますので、お早めに商連事務局までご連絡下さい。

感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けて

引き続き基本的対策の徹底を



商連関連 QR コード

お試しください。



①商連公式サイト



②加盟店登録申請フォーム



③サポーターズ登録フォーム



④商連 facebook



⑤商連 LINE お友だち追加

コロナ禍における持続可能な地域のにぎわいづくりを考える



コロナ禍の中、大型イベントの在り方を再検討していただき、来年度においてはしっかりと開催に繋がられるように準備をしていただきたいと感じています。

日頃より、柏市商店会連合会への多大なるご理解とご協力を頂き誠に有難うございます。コロナ禍の生活が今後も続いていく中、「商店街としての持続可能なにぎわいづくりを、再度考えて行く必要があるのでは…」と考えています。

商店街は、人々にとって身近な存在であり、地域の持続可能性を高めるために重要な要素のひとつとなっていると思っています。しかしながら、市内商店街の減少傾向は続いており、残っている商店街も厳しい状況におかれていると感じています。

GW中には、様々な地域において大型のにぎわいイベントが開催され、横浜やお台場で開催された「肉フェス」には10万人を超える人々が集まり、大きなにぎわいの場としてテレビニュースにも取り上げられ、コロナ禍の中、地域におけるにぎわいづくりが徐々に感染対策を実施しながら再開して行くような状況を感じています。

そのような中で、7月に開催予定でございました「NEW柏まつり」や8月の「手賀沼花火大会」は、残念ながら3年連続の中止となってしまいました。

う逆境の生活の中で、様々な工夫を行い、にぎわいづくりに取り組んでいる商店街も、市外ではありますが、少しずつ増えています。

自治体の住民意識調査等を見ますと、住民の皆様の多くが商店街や商店に利便性や近接性を求める傾向は続いていると感じられ、商店街は住民の皆様にとって、身近な存在であると同時に、地域の賑わいを感じる場にもなっていると考えられます。

年々衰退感が進んでいる商店街ではございますが、商店街のにぎわいは、地域の属する自治体のにぎわいでもあると考えています。商店街のにぎわいづくりに大きな意義があり、自治体にとっても商店街のにぎわいは重要な事として位置づけられ、商店街補助の取組が行なわれている大きな理由に繋がっていきます。

都内の商店街をみると、販売促進のための夏と冬のセールや、朝市やフリーマーケットの実施、スタンプ事業やポイントカード事業の実施、大学との連携イベントやミュージシャンの

ライブイベント、飲食イベントなど様々なコミュニティ事業が実施されています。

商店街のにぎわいづくりは、具体的には商店主の参加、あるいは関与の度合いによって大きく変わって来ると思いますが、長く続くコロナ禍における新しい生活様式の中で、商店街内においても、にぎわいやコミュニティによる人々との交流の場を再開して行く事に、温度差がはじめているとも考えられます。また、市内商店街における活動状況の情報の発信力や収集力も減退しているように感じられます。

今後、商店街を持続させていく為に、コロナ禍における感染対策として「三密の回避」や「人と人との距離の確保」「マスク着用・手指消毒の徹底」等を図りながら、持続可能なにぎわいイベントを模索、実施しながら、その効果や課題を検証をしていく活動も大切になってくると思っています。

行政との繋がりをしっかりと整備して、商業活性化支援補助を活用しながら、先が見えないコロナ禍の生活スタイルの中で地域の住民の皆様を始めとする

多くの人々とのにぎわいの場を通じた交流を持続可能な形で創り上げる事を、商店街として考えていく事の重要性は増していると思っています。

私共、柏市商店会連合会と致しましては、加盟商店会の皆様、サポーターズ加盟店の皆様、ならびに特別会員の皆様との横の繋がりを強化していく体制整備を強化し、スムーズな情報伝達システムを早急に整備していきたいと思っています。

コロナ禍の時代の中において、市内商店街それぞれの魅力向上に繋がる情報発信を、今後も行つてまいりますので、皆様から多くの情報提供をお願い申し上げます。

商連公式サイトへの情報登録を、今回もお願いをさせていただきます。QRコードを読み取り、情報登録フォームより皆様の魅力ある情報をお届け下さるようお願い申し上げます。



会は、加盟商店会、加盟店、サポーターズ加盟店が取り組む事業への協力体制を整えております。柏市商店会連合会をもっと活用してみてください。

新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行っていたから、皆様のお身体へのご自愛をお願い申し上げ、今後とも柏市商店会連合会をよろしく願い申し上げます。

※ 商連加盟店情報登録URL のご案内 <https://kashiwa-shouren.jp/Form/>

ちばSDGsパートナー登録制度について

SDGsは、世界全体の経済、社会及び環境の三側面を、不可分のものとして調和させ、誰一人取り残すことなく、持続可能な世界を実現するための統合的取組であり、SDGsを推進して



いくためには、多くの県民・企業等にSDGsを身近に捉えてもらい、取組を進めてもらうことが重要です。

そこで、県内企業等におけるSDGs推進の機運を醸成するとともに、具体的な取組を後押しするため、「ちばSDGsパートナー登録制度」を創設いたしました。

本年1～2月の第一回目の募集では、945の企業・団体等

を登録しています。

この度、第二回目となるパートナーの募集を開始しますので、お知らせいたします。

●対象
千葉県内に事務所等を置く企業、団体、教育機関、学校法人

柏商工会議所からのお知らせ

メールで企業支援情報を配信 アドレスの登録を

柏商工会議所では、会員の皆様に最新の企業支援情報をメールで案内するサービスを行っています。

＜メール内容＞

①柏商工会議所の支援策 ②中小企業に関する法改正や公共機関による支援制度 ③政策提言のためのアンケート調査など、柏商工会議所職員が、いただいた名刺を基に送っていますが、届いていない場合は、次の方法でお送りください。

＜メール配信の登録方法＞

①メール配信を希望するアドレスが記載された名刺の写真を撮影（文字がはっきり読めるようアップで） ②画像を添付し、次のアドレスに送付

kcci-promo@kashiwa-cci.or.jp

情報は重要な経営資源です。ぜひご登録ください。問合せは ☎04・7162・3305 柏商工会議所振興課・岸

特定非営利活動法人、個人事業主等

●登録要件

・環境・社会・経済の3側面において、具体的な取組を推進すること。

・各取組について、具体的な目標が設定されていること。

●登録のメリット

・SDGsの達成に向けて積極的に取り組む企業・団体等として、千葉県ホームページ等で紹介します。

・登録企業等は、チーバくんを活用した千葉県SDGsシンボルマークを名刺や会社案内等に使用することができます。

・低利の県制度融資（ちばSDGsパートナー支援資金）による支援を受けることができます。

※ちばSDGsパートナー登録制度に登録されたことをもって融資が確約されるものではなく、金融機関所定の審査を通する必要があります。

●申請方法

「ちば電子申請サービス」から申請。

※県のトップページからアクセスできます。

※詳細な申請方法については、後日、ちばSDGsパートナー登録制度のページにおいてお知らせいたします。

●募集開始

令和4年5月25日（水）から

●お問い合わせ

所属課室：千葉県総合企画部政策企画課企画調整室 ☎043・223・2440、FAX043・225・4467

イベント情報

商連関連・その他

・広報委員会 6月3日（金）

・第3回理事会 6月23日（木）



おいそれと相談できない有名人 凡人
どこいった屋根より高いこいのぼり 親父
ウクライナ危機に乗じる 改憲派 嗚呼

笑連川柳募集中！ 身のまわりのちょっとした出来事を、五・七・五にまとめて川柳を作ってみませんか？ ファックスかメールで商連事務局まで。ご応募をお待ちしております。